

## 食は生きる根本・家族の絆の源泉

柏木 博之

ある学校の小学生が、「今日の朝ごはんはシュークリームでおいしかった」と言ったそうです。私も今まで勤務した学校で、朝ごはんがメロンパンという子がいて驚いた記憶があります。

生きるということは、命をつなぐことです。そのためには、他の命を摂取して食べていかないとはいけません。食べることは生きること、生きることそのものが食べることです。食を大切にしないことは、自他の命をおろそかにすることにつながります。家族での食事は、その結びつきを強めます。食を大切にしている家族から、問題行動を起こす子供はほとんど出ません。

志望大学に合格して、一人暮らしを始める前夜の様子を綴った学生の文章を載せます。

私は、長女だということもあってか小さいころからあまり親に甘えない、自立した子だといわれてきました。私自身も親から離れてもそんなに寂しくないし、平気だろうと思っていました。だから、あの時は自分でも本当にビックリしたのです。

明日は私の引っ越しという日の夜、この日のメニューは私の大好きなハンバーグでした。「今日は忙しかったけど、ナツが最後やけん、頑張っ作った」とお母さんがいつもの調子で言います。「いただきませーす!」私はハンバーグを一口、口に入れました。そこで私の箸は止まりました。

しばらくするとお母さんが「ナツ、泣きよると?」と、私の顔をのぞき込みました。そう、私はこの時、泣いていたのです。私は、家族の前で泣くことは恥ずかしくて、最初のうちはどうやって泣きやもうか、もしくはいかにばれないように泣くか考えていたのですが、気付かれたらしょうがない。箸を置いて、ワンワン泣きました。

お母さんが、「寂しくて泣いてくれよると?なんか嬉かよ。ねっ、お父さん?」と泣きながら言い、お父さんも「そうだねえ」と答えました。妹と弟は、最初はギョッとしていたようですが、空気を読んでか、「あー、おいしかー」などと言い合っ、その場を盛り上げてくれていました。私はと言えば、結局完食。鼻をずびずびいさせながら食べても、お母さんのハンバーグはおいしかったです。

私は、ぐちゃぐちゃだったであろう顔で食べたあのハンバーグの味を一生忘れないだろうと思います。と同時にあの時、さりげなくティッシュを差し出してくれたお父さん、一緒に泣いてくれたお母さん、あの場を明るくしてくれた妹、弟への愛情も一生忘れないと思います。

今思えば、あれだけ泣かなかった私があのハンバーグを一口食べた瞬間、泣いたのがすごく不思議です。だけど、きっとあの一口が今までのいろんなことを思い出させる何かすごい力を持っていたのだろうと、私は思っています。

こんな家族が硫黄島に、日本にいっぱいあるんだろうなと思って、涙をためながら読みました。

もうすぐ冬休みになります。家族で過ごす時間が増えます。テレビを必ず消して、食事を通して家族の絆を深めてください。学校でできないことを体験するときです。

最後に、平成25年がもうすぐ終わります。平成24年より不安に感じる事が少なくなり、いい年だったと私は感じています。来る26年がさらによい年になるよう学校は今後も頑張ります。保護者・地域の皆様も、よいお年をお迎えください。そして、来年もよろしくお祈りします。



## 持久走大会

12日(木)に持久走大会が行われました。曇り空、気温12度ではありましたが、沿道で応援してくださる保護者や地域の方々の励ましの声がさらに子ども達にとって大きな後押しとなり、全員が無事完走することができました。本当にありがとうございました。

子供たちにとっては、これまでの体育の時間や自主的な練習などで一生懸命取り組んできた成果を発揮する場となりました。今年は、例年になく朝のランニングタイムに励み、目標記録を切ることができました。そして新記録が二つも生まれました。今後も逞しい心と体づくりのために



## 百人一首・カルタ大会

10日(火)に百人一首・カルタ大会を行いました。子供たち子供たちは、集中して札を取り合い、その度に一喜一憂していました。硫黄島かるたで郷土愛を育み、百人一首では古き良き日本文化を感じ取ることができました。



## ファミリー給食

4日(水)にファミリー給食を実施しました。保護者の方々には、子供たちが給食を準備している様子や学校給食の献立内容などを見ていただきました。食事をとりながらの家族同士の会話は弾んでいたようです。食べるとは共に生きて行くことそう感じた時間でした。



小学5・6年生園工(11日:水)「みしま学校応援団」の今別府さんに教わりながらティッシュケース入れを作りました。幾何学模様が美しいです。



焼き芋大会～東温泉にて(14日:金) みんなで育てたいもを収穫して焼き芋にして食べてみました。ふるさとの味がします。



霜月祭(17日:土)小中学生の男子が地区「霜月祭り」に参加しました。習わしの通り、目の周りに筆で丸をかくいて参加しました。

## 校内人権旬間

4日(水)は、授業参観の日でした。校内人権旬間の期間中であったこの日、その一環として全学級人権に関する道徳の授業参観を実施しました。授業の中で子供たちは、これまでの自分の経験と資料の様子とを照らし合わせながら、思いやりや差別をしない心などについて、話し合っていました。また、人権に関する標語を作成し、思いやりの心などについての考えを表現しました。



## 林栄養教諭「食に関する指導」

11月14日(木)～15日(金)に、林栄養教諭による食に関する授業を実施しました。林栄養教諭は、発達段階に応じて、食の大切さなどについて子ども達自身に考えさせたり、分かりやすく説明したりしていました。林先生は子ども会活動で採った筍を給食に活用するなど、地産地消の推進も含めて、三島ならではの食育を充実させてくださっています。

